

2013全国学校事務研究集会

さいたま集会 開催要項

語り合おう子どもの未来！ 育てよう民主教育！ つくりだそう私たちの学校事務！！

全国の学校事務職員のみなさん！

国の責任による35人以下学級は、これまで小学校1・2年生に広がったものの、2013年度政府予算では見送られ、教職員定数改善計画案の策定も先送りされました。また、国際人権規約（社会権規約）の留保を撤回し、高校・大学の無償教育を漸進的に導入することを国際的に宣言したにもかかわらず、「公立高校授業料不徴収および高等学校等就学支援金制度」（高校無償化）の後退につながる「所得制限導入」がねらわれています。

わたしたちがこれまで運動で切り開いてきた高校授業料不徴収や国の責任による少人数学級の前進に確信をもち、引き続き、憲法と教育の条理に立脚し、すべての子どもの成長・発達を保障する民主教育を実現するとりくみをすすめていきましょう。

今年の夏は7月26日（金）から7月28日（日）までの3日間、埼玉県さいたま市で、2013全国学校事務研究集会（さいたま集会）を開催します。1990年、和歌山県紀伊見荘で全教事務研プレ集会を開催して以来、「学校づくり」、「子どもの就学保障」、「事務職員の任務」などの学習や交流を深めると同時に、学校で働く仲間の労働条件などの要求も大切にしながら実践やとりくみをすすめてきました。特にこの間の実態を交流・学習してくるなかで、貧困と教育格差の中で子どもたちの学習権を守るとりくみや、無償教育をめざすとりくみを前進させてきました。

また、国や自治体が教育政策として押しつけてくる教育改悪、財政を理由にした公務員攻撃などに反対するたたかいなどを含め、民主的学校づくりや事務職員の任務確立の運動を発展させてきました。

全国の学校事務職員の皆さん！この集会は日頃の思いや悩みを交流し、学習と実践の交流を深め、運動に結びつける絶好の機会です。

すべての子どもが安心して学習できるように学習権を保障し、ゆきとどいた教育をすすめるために、大いに学習・交流を深めて行きましょう。

多くのみなさんの参加を呼びかけます。

2013年4月24日
全日本教職員組合事務職員部常任委員会
同学校事務研究集会推進委員会

さいたま集会

日時 2013年7月26日(金)～7月28日(日)
会場 埼玉教育会館、さいたま共済会館
住所 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-24 (埼玉教育会館)
電話 048-822-7421 (埼玉高教)

月 日	スケジュール (予定)	内 容
7/26(金)	13:30～14:00	受付 (埼玉教育会館)
	14:00～14:30	オープニング
	14:30～15:10	開会セレモニー
	15:20～17:00	記念講演 千葉大学名誉教授 三輪定宣さん 仮題 「無償化から給付へ」
7/26(金)	18:30～20:30	夕食交流会 (さいたま共済会館)
月 日	スケジュール (予定)	内 容
7/27(土)	8:30～9:00	受付 (埼玉教育会館)
	9:00～16:30	分科会
月 日	スケジュール (予定)	内 容
7/28(日)	8:30～9:00	受付 (さいたま共済会館)
	9:00～10:05	講座①
	10:10～11:15	講座②
	11:20～12:00	閉会集会

第1分科会 「学校づくりと事務職員の役割」

この分科会では、ゆきとどいた教育と子どもたちを主人公にした学校づくりをすすめるために、学校事務職員が果たす役割や任務、学校で働くことの意義、地域・保護者との共同のとりくみ、また開かれた学校づくりをすすめるため各地の実践と交流を深め、討論する分科会です。

討議の柱

- ① 民主的な学校づくりをすすめる上での学校事務職員の役割や任務
- ② ゆきとどいた教育をすすめるための地域・保護者との共同のとりくみ
- ③ 子どもが安心して学べ、子どもの要求を実現するための実践交流
- ④ 開かれた学校づくりをすすめるためのとりくみ

レポートのキーワード

- 民主的な学校づくりと学校事務職員の役割

- 地域・保護者とのかかわり
- 子どもとのかかわり
- 教育改革と開かれた学校づくり
- 標準職務表と私たちの仕事

第2分科会「子どもの学習権を守るための私たちのとりくみ」

この分科会では、身近な職場の実践や悩みを出し合いながら「教育費無償」を掲げて子どもたちの未来をどう保障するのか、財政面を中心課題に学校予算・学校徴収金・保護者負担の問題について、交流し討論を進めます。

討議の柱

- ① 子ども・保護者の願いを实践するためにどのように学校財政に関わっていくか
- ② 学校財政の民主的運営でどのように学習権をまもっていくのか
- ③ 貧困格差の中で子どもの学習権を守るとりくみ
- ④ 教職員の共同による学習権を守るとりくみ

レポートのキーワード

- 学校徴収金問題
- 学校財政の民主的とりくみ(予算委員会・施設設備)
- 父母負担の実態や軽減のとりくみ

第3分科会「ゆきとどいた教育をめざす自治体へのとりくみ」

この分科会では、「教育費無償」の基本的理念にたち、子どもの学習権、就・修学権を保障するための、就学援助制度・奨学金制度・教育扶助制度等の拡充に向けた自治体要請や予算獲得運動のとりくみ、ゆきとどいた教育を実現するための多様な実践を交流し討論をすすめます。

討議の柱

- ① 自治体財政の悪化にともない、就学援助制度・奨学金制度・教育扶助制度等はどのように変化(改悪)しているのか、実態を明らかにし制度拡充の論議を深める。
- ② 教育予算の削減・自治体合併などによる子どもへの支援水準の低下にどう立ち向かうのか(自治体闘争・予算獲得運動等)論議を深める。
- ③ 高校授業料不徴収の状況や無償教育へ向けた運動のとりくみ、実践について交流・論議を深める。

レポートのキーワード

- 構造改革と教育予算 :「市町村合併に伴う教育条件の変化」「就学援助制度」「教育扶助制度」「あめとムチの予算」「学校統廃合」
- 自治体闘争と予算獲得 :「奨学金制度の拡充」「教育予算増額の運動」「教育費無償へ向けた運動のとりくみ」

第4分科会「労働条件、権利を守り、安心して働きつづけるために」

この分科会では、職場の労働条件や任用の実態、賃金・人事評価(考課)制度の実態などを交流し、事務の共同実施や教育事務所の廃止、「総務サービスセンター」による集中化・IT化の弊害などを論議します。

また、安心して働ける職場づくりや組織拡大などについて、職場や地域でのとりくみを交流し討論します。

討議の柱

- ①労働条件の実態や公務員制度改悪による影響と課題
 - ・賃金・定数・権利・労働条件・労働環境・人事任用制度などの実態を交流する。
 - ・各県の共通課題、義務制と高校・障害児学校の共通する課題を交流する。
- ②いきいきとした組合活動をすすめるために
 - ・職場や地域など、いきいきとした組合活動の広がりや運動の成果と教訓を交流する。また。共同のひろがりや到達点や教訓を話し合う。
 - ・職場活動・組織拡大などのとりくみを交流する。

レポートのキーワード

- 賃金制度：「評価賃金」「格付け」
- 評価制度：「人事評価（考課）制度」
- 労働条件：「共同実施」「総務事務（サービス）センター」「IT化」「勤務時間」
- 労働環境：「労働安全衛生」
- 組合運動：「組織拡大強化」「地域との共同」「青年への働きかけやとりくみ」

講座①（仮題） 「生活保護家庭の中学生へのサポート活動」
講師：さいたま教育文化研究所 白鳥勲さん

講座②（仮題） 「労働基本権回復のたたかいと今後の賃金闘争のゆくえ」
講師：全教書記次長・生権局長 米田雅幸さん

レポートについて

- ①レポート原稿（一部）を5月20日（月）までに推進委員会へ提出してください。

全日本教職員組合事務職員部 水落 まで
〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1
全国教育文化会館3F

電話番号 03-5211-0123
FAX 03-5211-0124

- ②レポート作成について

- 1) レポートはA4縦型横書きで資料を含めて10頁以内
(今回から資料を含めたページ数に変わっています。)
- 2) 表紙には都道府県組織名と分科会・所属・氏名を明記してください。
- 3) 具体的な製本については、後日、推進委員会より連絡いたしますので、職場や携帯電話等の連絡のつきやすい連絡先をお知らせください。

参加申込みについて

添付の申込書を使用して埼玉県高等学校教職員組合へお申し込みください。なお、宿泊については、各自で確保ください。

第1次締め切り 5月31日（金） 最終締め切り 7月 6日（土）